

夏休み親子向けイベント企画
「熱を体験してみよう」の開催

第4技術委員会 内山 聖士
三機工業

次世代を担う子供たちに機械や工学、エネルギーに興味を持ってもらうために、2016年8月24日に夏休み向け親子イベント「熱を体験してみよう」を東京都中央区にある（一財）ヒートポンプ・蓄熱センターで開催しました。身近にあっても目に見えない「熱」の様々な性質を説明や体験キットにより知ってもらう体験型イベントです。本イベントは2011年から開催しており、6回目の今回は、8組10名の児童ならびに保護者の方が参加しました。

イベントは、ヒートポンプ・蓄熱センターにて14時15分より行いました。はじめに一般的な熱の性質の説明を聞き、ヒートポンプ体験模型やヒートポンプ体験キットを使って空気の圧縮と膨張による空気の加熱と冷却の原理を体験しました。そのあとは熱で動くおもちゃのひとつである水飲み鳥（通称ハッピーバード）の工作と動作の仕組みを通じて蒸発熱を体験したり、エコカイトを使って物が固まるときに発熱することを体験したりすることで熱についての実験を楽しみました。

普段の業務とは異なり、専門用語を使わずに説明することは、教える側も学ぶことが多いですが、ご参加いただいた子供たちの最後まで飽きることなく積極的に手を動かし耳を傾ける姿勢や好奇心にも助けられ、子供たちばかりでなく保護者の方々に熱の性質を理解いただけました。

ご参加いただいた皆様からは好評をいただいております。今後は参加人数の拡大を図るために事前の周知方法や運営方法を改善しつつ本イベントを継続していきたいと考えております。最後に、ご協力頂いたヒートポンプ・蓄熱センター、関係者各位に感謝致します。

